

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



いきいきプラザで楽しい楽しいお昼ごはんです！

No. **169**

平成30年5月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696
栃木県河内郡
上三川町しらさぎ一丁目1番地
TEL 0285 (56) 9161

◆ 目 次 ◆

3月定例会議決事項	P2~6
常任委員会審査結果報告	P7~8
討論	P9
審議結果一覧	P9~11
常任委員会町内施設視察	P12
一般質問	P13~19
上三川町ってどんなところ？・編集後記	P20

☆平成30年 第2回町議会定例会☆

◆3月定例会◆

平成30年第2回町議会定例会が3月2日から16日までの15日間の会期で開催されました。条例、平成30年度予算等に関する議案について審議を行いました。

※ 議案に対する採決結果については、9～11ページに「審議結果一覧」を掲載しています。



このようなことが決まりました。

◆ 議案第3号
上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

条例

6月30日をもって任期満了となる人権擁護委員の、菊地守人氏(大字東汗)を再推薦することに適任として決定しました。

◆ 議案第2号
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

意見

見にご~や~!
議会のホームページ
上三川町のホームページから
上三川町議会 をクリック。
新着情報や多彩なメニュー満載です。
是非、見に来てくださいね。

◆ 議案第4号

町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆ 議案第5号

上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【議案第6号から5号】

人事院勧告による国家公務員の給与と改定に準じ、議員及び町長等においては、期末手当の支給月数の上引き上げを、職員においては、給料月額の改定、勤勉手当支給月数の引き上げ等を行うため、改正するものです。

◆ 議案第6号

上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

条例で規定している時限措置が3月31日で終了することに伴い、条例内の対応箇所を削除するため、改正するものです。

◆ 議案第7号

上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の育児休業の再取得要件等が拡充されたことに伴い、町職員においても同様の対応を行うため、改正するものです。

◆ 議案第8号

上三川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

保険税の医療保険分、後期高齢者支援金分の賦課限度額引き上げを行うため、改正するものです。

◆ 議案第9号

上三川町保育所設置条例を廃止する条例の制定について

3月31日で唯一の町立保育所である大山保育所が閉所するため、条例を廃止するものです。

◆ 議案第10号

上三川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、条例を改正するものです。

◆ 議案第11号

上三川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

町の保険給付基金を国民健康保険事業納付金にも充てられるようにするため、改正するものです。

◆ 議案第12号

上三川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年度からの3カ年の保険料率を見直すため、改正するものです。

◆ 議案第13号

上三川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

厚生労働省令の改正に伴い、義務規定を新たに定めるため、改正するものです。



新設された大山保育園

◆ 議案第14号

上三川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

共生型地域密着型サービスに関する基準等を新たに定めるため、改正するものです。

◆ 議案第15号

上三川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

人員に関する基準等を新たに定めるため、改正するものです。



◆ 議案第16号

上三川町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

主任介護支援専門員の定義を改めるため、改正するものです。

◆ 議案第17号

上三川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準を定めるため、制定するものです。

◆ 議案第18号

上三川町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

道路占用料の改定等のため、改正するものです。

◆ 議案第19号

上三川町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

建築基準法別表が改正されたことに伴い、同表に基づき建築物の用途制限をしている本条例を改正するものです。

◆ 議案第20号

上三川町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

公園敷地面積に対する運動施設面積の割合に制限を定めるため、改正するものです。

◆ 議案第22号

上三川町公共施設等総合管理基金条例の制定について

将来、公共施設等の大規模改修や更新により多額の費用を要することが見込まれることから、今後、計画的な施設整備等に要する経費の財源に充てるため、基金を設置するものです。

認定

◆ 議案第21号

町道路線の認定について

民間開発団地の開発に伴い、町に帰属された道路及び寄附により新設する道路3路線を町道として認定するものです。

契約

◆ 議案第37号

工事請負契約の変更について
(庁舎耐震補強工事)

耐震補強ブロック壁設置に支障となるコンクリート壁取り壊しの増工、及び補強ブロック充填モルタルの仕様変更のため、契約金額を増額するものです。



工事中の町庁舎 (外観)

◆平成29年度補正予算◆

議案	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	歳入 (主なもの)	歳出 (主なもの)
第23号	一般会計 (補正第6号)	115億8,802万円	10億4,406万9千円	126億3,208万9千円	法人町民税、町債のうち道路債の増額	子どものための教育・保育給付費の増額
第24号	国民健康保険事業 特別会計 (補正第4号)	37億678万8千円	△2億1,966万9千円	34億8,711万9千円	保険税および共同事業交付金の収入見込みの減額	人件費および保険給付費の支出見込額の減額
第25号	介護保険事業 特別会計 (補正第3号)	21億777万円	1,410万4千円	21億2,187万4千円	保険料の増額	居宅介護サービス給付費の増額
第26号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第3号)	2億3,483万9千円	1,764万8千円	2億5,248万7千円	保険料の増額	後期高齢者広域連合納付金の増額
第27号	公共下水道事業 特別会計 (補正第3号)	12億1,236万8千円	△943万9千円	12億292万9千円	町債の減額	委託料、公有財産購入費の減額
第28号	農業集落排水事業 特別会計 (補正第2号)	3億1,289万2千円	△429万9千円	3億859万3千円	繰入金の減額	公課費、需要費の減額

議案	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	補正内容 (主なもの)
第29号	水道事業会計 (補正第3号)	収益的収支	支出	5億7,386万円	11万8千円	5億7,397万8千円	人件費の増額
		資本的収支	収入	8,805万8千円	116万8千円	8,922万6千円	工事負担金の増額
			支出	2億9,877万5千円	5万円	2億9,882万5千円	人件費の増額

◆平成30年度当初予算◆

一般会計 106億5,700万円前年度比4.4%(4億4,600万円)増
 特別会計 68億8,800万円前年度比7.2%(5億3,800万円)減

会計別予算額

議案	会計名	平成30年度	平成29年度	比較	
				金額	率(%)
第30号	一般会計	106億5,700万円	102億1,100万円	4億4,600万円	4.4
第31号	国民健康保険事業 特別会計	29億円	36億8,800万円	△7億8,800万円	△21.4
第32号	介護保険事業 特別会計	21億6,500万円	19億9,000万円	1億7,500万円	8.8
第33号	後期高齢者医療 特別会計	2億6,700万円	2億3,200万円	3,500万円	15.1
第34号	公共下水道事業 特別会計	12億3,900万円	12億100万円	3,800万円	3.2
第35号	農業集落排水事業 特別会計	3億1,700万円	3億1,500万円	200万円	0.6
合計		175億4,500万円	176億3,700万円	△9,200万円	△0.5

水道事業会計予算額

議案	会計名	年度 種別	収入		支出	
			平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
第36号	水道事業会計	収益の収支	6億168万6千円	6億26万7千円	5億7,218万9千円	5億7,352万円
		資本の収支	8,190万3千円	7,805万8千円	3億528万2千円	2億8,855万2千円

◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

総務文教常任委員会

条例等審査

【議案第8号】

問 課税限度額引き上げに該当する世帯の数は？

答 基礎課税分が168世帯、後期高齢者支援金等課税分が122世帯の見込みです。

【議案第37号】

問 庁舎耐震補強工事におけるモルタル仕様変更の理由は？

答 当初の設計によりモルタルを^{しゅうてん}充填したブロックで試験を行ったところ、必要な強度を得られなかったことから無収縮モルタルへ変更する必要が生じたためです。

平成30年度当初予算審査

問 防犯灯の設置見込数は？

答 25基を見込んでいます。また、設置にあたっては必要性の有無を自治会長と確認しながら判断します。

問 犬猫不妊手術費の補助金制度の内容は？

答 平成30年度から始まる制度で1世帯につき犬1頭と猫1匹分の手術費用が対象となります。町広報誌、ホームページにより周知を行います。(補助の対象はメスの犬猫不妊手術費のみ)

問 図書館のトイレ改修工事の内容は？

答 本館1階の男子トイレ1基、女子トイレ2基を洋式化するための改修工事です。

問 町税滞納繰越分の徴収見込みは？

答 法人町民税13.6%、固定資産税20.1%、軽自動車税19.1%、都市計画税17.2%の徴収率を見込んでいます。

委員会審査結果

議案第3号、議案第4号、議案第8号及び議案第37号は賛成多数により、議案第5号から議案第7号まで、及び議案第30号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。

◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

産業厚生常任委員会

条例等審査

【議案第12号】

問 介護保険料基準月額の算出基準は？

答 今後3年間で見込まれる介護サービス給付費を基に算出しています。
平成30年度からは854円の増額となります。

【議案第18号】

問 改正後の道路占用料徴収額の見込みは？

答 平成29年度より約15万8千円の増額となる見込みです。

平成30年度当初予算審査

【一般会計予算】

問 子育て世代包括支援センターの支援対象となる期間は？また、センターの設置場所は？

答 母親の妊娠期から子どもの未就学児期までが支援対象で、健康課内に設置する予定です。

問 農産物直売所の建設場所とオープン時期は？

答 いきいきプラザ駐輪場東側に建設し、平成30年度のオープンする予定です。

【特別会計予算】

問 包括的支援事業の内容は？(介護保険事業特別会計予算)

答 介護予防教室や虐待^{ぎゃくたい}、認知症に関する相談業務等です。

問 水洗便所改造資金融資斡旋^{あっせん}制度の利用件数は？(公共下水道事業特別会計予算)

答 平成8年度からの累計で76件です。

【水道事業会計予算】

問 水道料金の納付方法別の割合は？

答 口座振替82%、コンビニエンスストア13%、役場、金融機関窓口等5%です。

委員会審査結果

議案第9号から議案第18号、議案第21号、及び議案第32号から議案第36号までは全員賛成により、議案第19号、議案第20号、議案第22号、議案第30号及び議案第31号は賛成多数により、原案どおり可決いたしました。

討 論 (抜 粋)

平成30年度当初予算に対する討論

一般会計・特別会計及び水道事業会計に対し、賛成・反対それぞれの立場から討論が行われました。

「反対討論」

○ 平成30年度の予算編成は、例年の内容を継続した編成で、進展性が感じられません。大企業が永久的に当町で操業するとは限りません。そのような危機意識を持つべきです。変革性のない平成30年度予算編成に対し、反対し、実行可能な予算編成を要望します。

○ 国民健康保険税をめぐっては国庫負担が減額され保険税に重くのしかかっています。相互扶助などでは解決が出来ない状況です。また、後期高齢者医療の保険料は改正ごとに大幅な値上げがされています。これらのことから、平成30年度予算は高齢者に冷たい予算であると思われまます。以上のことから議案第31号・32号・33号には反対します。

「賛成討論」

○ 一般会計においては教育・生活環境の充実、産業の発展・振興など、バランスのとれた施策の推進がうかがわれます特別会計及び水道事業会計についても、事業目的にあった適切な予算編成が講じられていると感じました。町民のために最少の経費で最大の効果を上げられるよう、不断(ふだん)の努力に、期待し賛成します。

審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	勝山修輔	津野田重一	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	石崎幸寛
第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第4号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	13	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○
第5号	上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※1…田村 稔議長(16番)は、採決に加わりません。

審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	勝山修輔	津野田重一	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	石崎幸寛
第7号	上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	上三川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	13	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
第9号	上三川町保育所設置条例を廃止する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第10号	上三川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第11号	上三川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号	上三川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号	上三川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号	上三川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号	上三川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号	上三川町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号	上三川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号	上三川町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号	上三川町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※1…田村 稔議長（16番）は、採決に加わりません。

審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛 成	反 対	議 決 結 果	篠 塚 啓 一	宇 津 木 宣 雄	海 老 原 友 子	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	高 橋 正 昭	稲 川 洋	勝 山 修 輔	津 野 田 重 一	生 出 慶 一	稲 見 敏 夫	松 本 清	稲 葉 弘	石 崎 幸 寛
第20号	上三川町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第21号	町道路線の認定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号	上三川町公共施設等総合管理基金条例の制定について	13	2	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第23号	平成29年度上三川町一般会計補正予算(第6号)	13	2	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第24号	平成29年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号	平成29年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	平成29年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号	平成29年度上三川町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号	平成29年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号	平成29年度上三川町水道事業会計補正予算(第3号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号	平成30年度上三川町一般会計予算	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第31号	平成30年度上三川町国民健康保険事業特別会計予算	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第32号	平成30年度上三川町介護保険事業特別会計予算	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第33号	平成30年度上三川町後期高齢者医療特別会計予算	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第34号	平成30年度上三川町公共下水道事業特別会計予算	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号	平成30年度上三川町農業集落排水事業特別会計予算	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号	平成30年度上三川町水道事業会計予算	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号	工事請負契約の変更について(庁舎耐震補強工事)	13	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○

○…賛成、×…反対

※1…田村 稔議長(16番)は、採決に加わりません。

町内施設現地視察 【3月13日】

総務文教常任委員会



ゴミの処理状況を視察をする
総務文教常任委員



○視察先
クリーンパーク茂原

○視察内容
施設の稼働状況について

回収されたゴミの
処理方法、施設稼働状
況等について、担当者
より説明を受けなが
ら視察しました。

産業厚生常任委員会



大山保育園の視察をする産
業厚生常任委員



○視察先
大山保育園建設現場

○視察内容
大山保育園の整備状
況について

4月1日より民営
化される大山保育園
の建設現場を担当者
から説明を受けなが
ら、視察しました。

一般質問

福祉・地域づくりに論戦

一般質問は、3月6日、7日の2日間にわたって行われました。

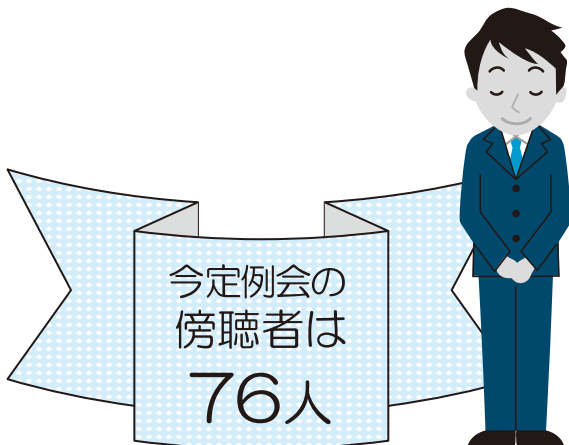
一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。議員にとっては、もっとも華やかな発言の場であり、大事な議員活動の場でもあります。

3月6日 5人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問項目	質問要旨(主なもの)
かつやましゅうすけ 勝山 修輔	定住促進住宅取得支援事業制度について	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の趣旨・目的、対象地域選定の根拠 ・制度開始を平成30年度とする根拠、制度見直し時期(5年後)の根拠
	都市計画税のあり方について	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域のうち旧市街地における道路拡幅計画 ・旧市街地における街路灯及び防犯灯の設置状況 ・市街化区域における雨水問題、及び側溝のメンテナンス状況
	いきいきプラザにおける指定管理と決算について	<ul style="list-style-type: none"> ・決算及び自主事業の内容、指定管理費の利益率と人件費との関係 ・休館日とメンテナンスの関係
いながわひろし 稲川 洋	火災被害の減少方策について	<ul style="list-style-type: none"> ・火災警報器設置費助成の考え
	町のイメージアップとPRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・「るるぶキッチン」の反響と効果、「かみのかわブランド」認定品活用方策 ・公用車を活用した町のPRと町内生産品の販路拡大の考え
	職員資質の向上について	<ul style="list-style-type: none"> ・職員意識の向上を図るための施策
たかはしまさあき 高橋 正昭	武名瀬川改修工事等について	<ul style="list-style-type: none"> ・県への要望・陳情内容、今後の改修計画 ・今後、湯水の心配はないのか。
しんどうあきひこ 神藤 昭彦	全国瞬時警報システム(Jアラート)からの情報伝達に対する対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の内容と伝達方法(情報を受けてから伝えるまでのルート) ・登下校時の生徒・児童に対する伝達方法、学校、保育所等での訓練 ・有事の際の避難行動・避難先、身を守る方法の周知
	ドローン(小型無人機)の活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・導入と活用の考え
	かみたんメールの活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・登録件数と更なる活用方法 ・発信内容の選別方法(事務決裁上のルール)
いなばひろし 稲葉 弘	新生児聴覚検査について	<ul style="list-style-type: none"> ・助成の考え
	マイナンバー制度について	<ul style="list-style-type: none"> ・特別徴収税額決定通知書へのマイナンバー記載 ・特別徴収税額決定通知書の誤送付や事業所での問題の有無
	免許証自主返納制度について	<ul style="list-style-type: none"> ・返納状況と制度見直しの考え
	国保税一本化について	<ul style="list-style-type: none"> ・一本化による影響、子どもの均等割減免(第3子から)実施の考え ・一般会計からの繰り入れによる税引き下げの考え
	第7期高齢者支援計画・介護保険事業計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームの体制と活動状況

3月7日 4人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問項目	質問要旨(主なもの)
しのづか けいいち 篠塚 啓一	町税・使用料等の徴収について	・滞納者への対応方法、あて先不明による返却された納税通知書への対応
		・過去5年間における不能欠損処理額、時効消滅する前に不能欠損を行う場合の基準
		・時効の援用権者が存在しない場合の対応
おがわ きみたけ 小川 公威	放課後こども教室について	・現状と今後の方針
	通学路の安全確保について	・取り組み内容
	学校給食について	・アレルギー対策の現状と今後の方針
	朝鮮半島有事における対応について	・町として町民の生命と財産をどのようにして守るのか
しどり かつのり 志鳥 勝則	町が管理する公共施設等での災害(事故)の対応について	・災害が発生した場合の対応
		・過去の事案と対応
	安全管理面における対応	・安全管理面における対応
	学校給食の地産地消の取り組みについて	・野菜高騰時期に対する地産地消の取り組み方法
えびはら ともこ 海老原 友子	子育て支援について	・県と市町が共同で行われる「頑張るママ応援パスポート事業」に対する町の考えと事業では、産後・生後1か月以内の母子に対する対策に重点を置くと考えられているが、そのために町では助産師を職員として採用する考えはあるか。
		・ベビーギフト事業を今後どのように子育て支援につなげていくのか
	結婚支援について	・下野市・上三川町・壬生町の連携事業である「連携婚活バスツアー」の趣旨・目的、及び事業実績 ・町単独の結婚支援事業を行う考え、国の助成制度である結婚新生活支援事業補助金活用の考え
マイナポータルについて	・マイナンバーカードの申請・交付状況	
	・マイナポータル・子育てワンストップサービスの利用状況と今後の展開	



定住促進住宅取得支援事業制度

問 制度の趣旨・目的は。

答 町長 子育て世代への住宅取得支援を行うことにより、定住を促進し、人口減少の抑制と人口確保による安定した税収を確保することです。

問 対象地域を指定する理由は。

答 町長 町都市計画マスタープランにおける土地利用、住環境整備についての基本方針、市街化区域内の計画的な市街化によるコンパクトシティ形成の推進、また、これまでに町が主体となり土地画整理事業等を行ってきた地域への定住促進を図るため地域指定をしました。

問 制度見直しを5年後とした理由は。

答 町長 社会情勢の変化に合わせて5年後と設定しました。

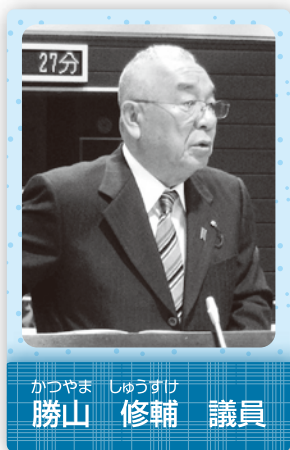
いきいきプラザ

問 指定管理費の決算は。

答 町長 平成25年度は、収入額が約2億8,237万円、支出額約2億8,505万円で268万円のマイナス、直近の平成28年度は収入額が約3億209万円、支出額が約2億9,862万円で、347万円のプラスとなっています。

問 休館日と施設メンテナンスの関係は。

答 町長 休館日は原則毎月1日、年末年始及び2月のメンテナンス期間です。開館日では難しい建物内の清掃や設備の点検修繕等を実施しています。



かつやま しゅうすけ 勝山 修輔 議員

火災被害減少のための方策

問 住宅における火災警報器設置について、助成する考えは。

答 総務課長 警報装置の普及率は、平成29年6月1日現在で、61%となっています。設置費用の助成は、自主防災組織への助成金を活用する方向で検討しています。

町のイメージアップ・PRについて

問 「ふるまぐキッチン」の反響と効果は。

答 産業振興課長 来店者は、町の場所や名物などに対して

興味を示し、イチゴを利用した料理などが好評で、好意的な意見もありました。



「ふるまぐキッチン」

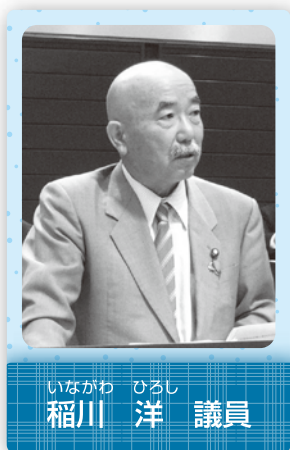
地域の魅力を発信し、ファンになってもらうことを目的とした、㈱JTBパブリッシングの直営飲食店で各地の名品を使用したメニューの提供やお土産の販売等を行っています。

1月18日から31日まで、上三川町が特集されました。

問 「かみのかわブランド」認定品の活用方策は。

答 産業振興課長 町外で開催されるイベント等において展示販売を行い、町のPRやイメージアップにつなげたいと考えます。

また、ふるさと納税の返礼品、しらすぎマラソン大会などの景品として活用したいと考えます。



いながわ ひろし 稲川 洋 議員



武名瀬川改修工事

問 工事に関して、町は県にどのような要望・陳情をしているのか。

答 町長 知事や県土整備部長に対して毎年要望書の提出を行っています。

また、国土交通省や財務省に対しては河川事業に係る予算の十分な確保についての要望活動を、県と連携しながら積極的に行っていると考えています。

問 今後の計画はどのようになっているのか。

答 町長 現在の改修は、下流の田川の合流点から五分一地内までの区間、約3.4kmが完成しており、進捗率は概ね5割程度です。

平成29年度は国道352号線の南側の下蒲生集落までに河道拡幅工事と町道橋梁架け替え工事を実施しています。

平成30年度からは国道352号より上流区間の用地買収に着手する予定であり、県において事業費の確保と推進を図っていただけると聞いています。

問 武名瀬川は農業用水としても使用しているが、濁水の恐れは無いのか。

答 町長 武名瀬川に設置している※頭首工は、工事主体である県が施設の管理をしている水利組合等と協議し、既存施設の補償工事を実施しているため、河川改修工事が原因による濁水等はないと考えています。



※「頭首工」とは・・・
かぶせうこう

河川に流れる水を農業用水として水路に引き込むために設ける堰や取り入れ口の総称



全国瞬時警報システム（Jアラート）発動時の情報伝達

問 Jアラート発動時の町民への情報伝達方法は。

答 町長 Jアラートを受信した後は、自動的にかみたんメールによって町民への情報伝達が行えるようになっていきます。

問 登下校中の児童・生徒に対する伝達方法は。

答 町長 登下校中はJアラートの情報を児童生徒が知ることができない状況にあります。地域の方々との連携や、町全体で検討する必要があると考えています。

ドローン（小型無人機）の活用

問 導入と活用の考えは。

答 町長 ドローンは、どこからでも飛ばすことが可能であり、有用性について優れていることが実証されていることから、災害時の運用、その他の分野での利活用を含め、調査研究を進めたいと考えています。

かみたんメール

問 更なる活用方法への考えは。

答 町長 今後も防災・防犯情報による注意喚起、避難勧告や避難指示などの緊急情報とともに、イベントなどの情報配信を行い、ホームページ等と同様の情報発信源として活用していきます。



新生児聴覚検査

問 検査費助成の考えは。

答 町長 新生児の聴覚障害の早期発見と適切な療育に繋げる目的から、検査費用の助成を平成30年度から開始する予定です。

助成の対象となるのは、初回検査と再度検査が必要となった場合の確認検査です。
助成の金額は、新生児1人あたり上限5,000円です。

マイナンバー制度

問 「特別徴収税額決定通知書」へのマイナンバー記載の考えは。また、通知の誤送付等の事例の有無は。

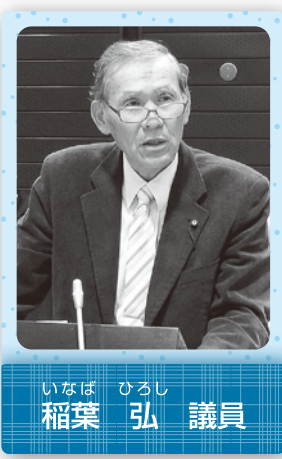
答

町長 地方税法施行規則等の一部を改正する省令が公布され、平成30年度分の特別徴収税額決定通知書を書面で送付する場合には、マイナンバーの記載を行わないこととされたため、町においても同様の対応をする予定です。
また、通知の誤送付等の問題はありません。

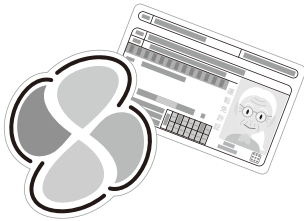
運転免許証自主返納制度

問 返納状況は。また、制度見直しの考えは。

答 町長 平成22年度の事業開始からこれまでに115人の返納者へ報償品としてデマンド交通の回数券等を支給しています。
事業開始から7年が経過したことから、見直しの検討を始めています。



いなば ひろし 議員
稲葉 弘



町税の徴収

問 町税滞納者に対する対応は。

答 税務課長 納付期限の20日後に督促状を送付し、その後、催告や納税相談を実施して納付を促しています。

それでも納税意思が希薄な滞納者に対しては財産の調査を行い、財産の差押さえなどの処分を行い、厳正に対処する方針です。

問 滞納者に対し、個別の事情に応じた対応はしているか。

答 税務課長 臨時戸別訪問、窓口や電話における徴収、また、財産調査による個別事情の把握に努め、納税相談を行っています。

問 納税通知書があて先不明等に

答 税務課長 通知書が返却された場合は、即時に住所や連絡先の調査を行います。

それでも住所が判明しない場合には、相手方へ書類の送達があったとみなす公示送達を行っています。

問 過去5年間における不納欠損処理の金額は。

答 税務課長 平成24年度の不納欠損額は、2,842万7,766円、平成28年度の不納欠損額は、1,108万3,780円であり、年々減少しています。

※「不納欠損処分」とは・・・

督促等を行ったにも係らず納付されずに時効が到来してしまった場合や、法令に基づいて債務を免除した場合などについて、損失として処分を行うもの。
債権者の破産、国外退去による居所不明などの理由により徴収が明らかに困難とされる場合などがあります。



しのづか けいいち 議員
篠塚 啓一



問 学校給食
アレルギー対策の現状と今後の方針は。

答 教育長 医師から食物除去療法を指示されている児童・生徒に対しては、献立詳細表を作成し食材の情報提供をしています。

また牛乳アレルギーを持つ児童・生徒に対しては、代わりにお茶を提供する代替食を実施しています。

今後は、平成30年度の夏休み明けから、卵アレルギーの代替食実施を予定しています。



通学路の安全確保

問 安全確保に対する取り組みの内容は。

答 教育長 特に小学校ごとの通学路の合同点検を警察や道路管理者と連携して行っています。

これは、町通学路交通安全プログラムに基づき、2年に1回実施し、必要な対策を講じています。

放課後子ども教室

問 放課後子ども教室の現状と今後の方針は。

答 教育長 現在、本郷小学校、本郷北小学校、坂上小学校、明治小学校、明治南小学校の5つの小学校区で実施しており、利用者は年々増加しています。

今後は、上三川小学校、北小学校区でも開設していきたいと考えています。

公共施設での災害(事故)発生の対応について

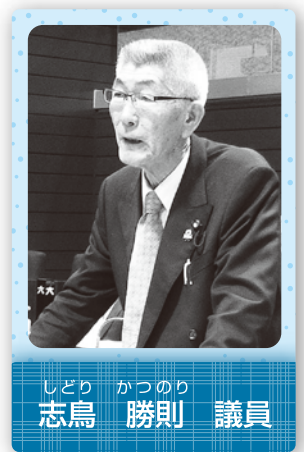
問 過去の事案とその対応は。

答 町長 過去10年間で町が損害賠償を行った事故は6件です。そのうち道路舗装の破損に係る車両の損傷が3件、施設の倒壊や樹木の落下による損傷が3件となります。

これらは、町が利用者に損害を与えたことにより賠償を行ったものです。

問 安全管理へどのように配慮しているか。

答 町長 施設の管理は、各施設において定められた法定点検、職員による日常点検、利用者からの情報提供により、施設破損箇所の早期発見・修繕に



努めています。

学校給食食材の地産地消

問 地産地消への取り組みは。

答 教育長 県では、第3期栃木県食育推進計画「とちぎ食育元気プラン2020」において、学校給食での地場産食材の活用割合を、平成32年度に50%とすることを目標に掲げ、地産地消の推進を図っています。

町においても、給食食材の購入先の一つである町商工会の会員で組織する学校給食物資納入組合に依頼し、町内産の野菜を、また、町内産の確保が難しい場合は県内産を優先的に納入していただけるようをお願いしているところです。



子育て支援

問 県が表明した「がんばるママ 応援バスポート事業」に対する町の考えは。

答 町長 「がんばるママ応援バスポート事業」は、母親が子育てを応援されていると実感できる仕組みを、県と市町が協力して検討していくものです。

町では子育て支援策として、4月から、母親の妊娠期から子どもの就学前までの時期を対象とした相談支援を行う「子育て世代包括支援センター」を開設します。

今後も子育て支援の充実に向けた取り組みを進めたいと考えてます。

問 事業を推進するため、助産師を採用する考えはあるか。

答

町長 町では母子保健事業実施のため現在、8人の助産師を臨時職員として任用しています。

4月からの子育て世代包括支援センター開設に伴い、新たに1人を保険福祉業務嘱託員として任用する予定です。

問

「ベビーギフト事業」を今後どのように子育て支援に繋げるのか。

答

町長 平成30年度から始まる「ベビーギフト事業」は、子どもの誕生を祝福すると共に、子育ての喜び、愛情豊かな家庭の絆を育むことを目的にお祝い品を贈る事業です。

子育てに前向きな気持ちを持つことなどの一助となる願いをこめて、やさしく抱きしめる「ハグ」と子どもを「育む」の意味から（通称）「ハグ・はぐ・かみのかわ」とし、今後はPRに努めます。



えびはら ともこ
海老原 友子 議員



ほうちょう 議会を傍聴しませんか

議会では、町の将来や皆さんの身近な問題、町の重要施策が審議されます。ぜひ、議会の様子をご覧ください。

◆ ◆次回は6月定例会を開会予定です!◆ ◆

日程等は決まり次第、広報かみのかわ・町ホームページでお知らせします。

町のホームページから [上三川町議会](#) をクリック

【受付手続きは簡単!】

議会当日、役場4階議会事務局にて、傍聴人受付簿に住所・氏名などをご記入ください。

記入後に傍聴券を先着順で交付いたします。



傍聴人受付簿		No. <u>1</u>
住所		
氏名		
年齢		
<small>住所等の個人情報は傍聴人の確認以外には使用しません。</small>		

傍聴人受付簿



▶ 問い合わせ先

上三川町議会事務局

電話56-9162

上三川町ってどんなところ？

上三川町を紹介します。

第4弾、町の天然記念物！

町には、町指定文化財の天然記念物(樹木)が7つ存在します。中には、推定樹齢500年のものもあります。みなさんも、一度見学を訪れ、歴史・文化にふれてみてはいかがでしょうか？



①長泉寺のコウヤマキ



②満願寺のカヤ



③井戸川のケヤキ



④高麗神社のアカガシ



⑤上郷のヒイラギ



⑥下蒲生のカヤ



⑦満福寺のイチヨウ

今回の議会だよりから、広報委員も新たなメンバーでスタートすることになりました。町民の皆さまに分かりやすい紙面を作り、関心を持って頂けるよう心掛けていきたいと思っております。よろしく願います。

さて、今回の議会だよりは、主に平成30年度当初予算等の審議を行った内容になります。適正な予算編成となっているか執行部から説明を受け、不明確なものに対して質疑をし、慎重に審査を行いました。

町民の皆さまには、是非議会に対してのご意見・ご要望をお寄せいただけたら幸いです。(神藤)

【広報委員会】

委員長 神藤 昭彦

副委員長 海老原友子

委員 篠塚 啓一

小川 公威
石崎 幸寛

編集後記

